






# Nikoloz Antadze ニコロス・アンターゼ



○Rkatsiteli ルカツィテリ			
	<p>品種：ルカツィテリ100% 植樹：1970年代 位置：標高650m 土壌：粘土石灰質土壌</p>	醸造	<p>クヴェヴリで6ヶ月マセレーション クヴェヴリで1年間熟成</p>
		備考	<p>カヘティを代表する白品種で、さまざまなスタイルのワインが作られる。 ヴィンテージ2015はスキンコンタクトなし。</p>
○Rkatsiteli - KAKABETI 100 Years Old Vines ルカツィテリ カカベティ (樹齢100年)			
	<p>品種：ルカツィテリ100% 植樹：1900年代 位置：南西向き 土壌：石灰質に富む土壌</p>	醸造	<p>クヴェヴリで6ヶ月スキンコンタクト そののち3か月間クヴェヴリで熟成</p>
		備考	<p>二木のワイナリーのある、マナヴィ村から、車で20分ほどのカカベティという村にある、ゴブレにしたてられた、古い畑。 高い樹齢ならではの、スケールの大きいワイン。</p>
○Mtsvane ムツヴァネ			
	<p>品種：ムツヴァネ100% 植樹：1970年代 位置：標高700-750m、南向き 土壌：粘土石灰質土壌</p>	醸造	<p>クヴェヴリで、ブドウを10%だけ、半年間マセレーション そののち3か月間クヴェヴリで熟成</p>
		備考	<p>2016年から、果房を100%スキンコンタクトさせたものは、キュヴェ名にアンバーとつけるようになったことから、品種名のみのは、ブドウを10%だけマセレーションさせて仕込む。</p>
○Mtsvane Amber ムツヴァネ アンバー			
	<p>品種：ムツヴァネ100% 植樹：1970年代 位置：標高700-750m、南向き 土壌：粘土石灰質土壌</p>	醸造	<p>クヴェヴリで6ヶ月スキンコンタクト そののち3か月間クヴェヴリで熟成</p>
		備考	<p>2016年から、果房を100%スキンコンタクトさせたものは、キュヴェ名にアンバーとつけるようになった。</p>
●Saperavi サペラヴィ			
	<p>品種：サペラヴィ100% 植樹：1980年代 位置：標高500m、南向き 土壌：粘土石灰質土壌</p>	醸造	<p>クヴェヴリで1ヶ月スキンコンタクト クヴェヴリで9ヶ月熟成 (スキンコンタクト期間含め)</p>
		備考	<p>スキンコンタクト中にルカツィテリの梗を入れる。サペラヴィの梗は青く、強いタンニンを残すので、よりデリケートなタンニンを得るため、ルカツィテリの梗を入れた。 2014、15年はピジャージュをしていたが、2016年はルモンタージュのみ。など、試行錯誤している。重すぎず、しかしサペラヴィ種の個性は可能な限り引き出しつつ。</p>